

市内経営動向調査

平成28年4月～6月期（第1四半期）

- ① 調査の時期 平成28年4月 ② 調査の期間 平成28年4月～6月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 143社（回答率51.0%）
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、
業界の景況感、前年同期比売上動向（H27.4月～6月）、前年同期比採算動向
（H27.4月～6月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、全ての調査項目においてDI値の悪化がみられた。
前回まで全体的には業種毎にDI値の一進一退の動きが見られる等、先行きも懸念材料を払拭できておらず、今後の動きに慎重な見方が続いていた。また、調査開始時点が熊本地震の発生前であることに留意が必要と指摘していたが、今回の調査では主に震災の影響が反映された結果となり、業種毎の全調査項目においてDI値が悪化した。
他に回答を見ると、天候不順や公共工事の減少を悪化要因とする声もあったが、経営上の問題として、依然として人手不足の影響拡大や消費低迷等による景気の不透明感が増す中、金融市場の不安定な推移も考慮し、今後の動向に注視が必要である。

○佐世保市内の景況感

DI値は、全ての業種において悪化した。
全体的に前回までは横ばいの動きが続いていたが、今回一転して大きく下降に転じた。（前回比－16.9ポイント）今回の下降率は、消費増税後とほぼ同水準であり、特に卸・小売業とサービス業で大きく悪化に転じた。これまで業種毎に二極化が見られる中で、今回数値が均衡する結果となり、先行きも慎重な見方が続く。

○市内業界の景況感

DI値は、全ての業種において悪化した。
全業種の中でも低い数値であった卸・小売業では、『悪い』『大変悪い』と回答した企業が24.0%増加し、▲52.4（前回比－15.2ポイント）と悪化に転じ、依然として最も低い数値が続いている。
また、今回は他の業種においても、大きく悪化の動きとなっている。（建設業▲44.2（前回比－12.6ポイント）、製造業▲44.4（前回比－17.9ポイント）、サービス業▲48.4（前回比－27.7ポイント））

○前年同期比の売上動向









































DI値は、全ての業種において悪化した。
これまで好調を維持していたサービス業は、▲29.1（前回比－39.1ポイント）と今回大きく悪化に転じ、要因として熊本地震や天候不順の影響といった声が多く寄せられた。
また、建設業は、▲41.8（前回比－32ポイント）と大きく悪化し、全業種で最も低い数値となった。

○前年同期比の採算動向

DI値は、全ての業種において悪化した。
依然として、人手不足の影響拡大による労務費の上昇や原材料費の高騰、価格競争を問題視する声が寄せられた。全国的にも人手不足や人件費の上昇が足かせとなる中、消費低迷の長期化や円高進行による受注減の声が聞かれるため、先行きが見通しづらく今後の動向が注視される。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 47.2				全業種 DI値 ▲ 47.6				全業種 DI値 ▲ 30.8				全業種 ▲ 36.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	4	2.80%	2.8	1.好転	1	0.72%	0.7
2.良い	2	1.41%	1.4	2.良い	2	1.40%	1.4	2.やや増加	18	12.59%	12.6	2.やや好転	13	9.35%	9.3
3.普通	71	50.00%	50.0	3.普通	71	49.65%	49.6	3.変わらない	55	38.46%	38.4	3.変わらない	61	43.88%	43.9
4.悪い	62	43.66%	43.7	4.悪い	60	41.96%	42.0	4.やや減少	41	28.67%	28.7	4.やや悪化	45	32.37%	32.4
5.大変悪い	7	4.93%	4.9	5.大変悪い	10	6.99%	7.0	5.減少	25	17.48%	17.5	5.悪化	19	13.67%	13.7
建設業 DI値 ▲ 50.0				建設業 DI値 ▲ 44.2				建設業 DI値 ▲ 41.8				建設業 DI値 ▲ 38.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	2.38%	2.4	2.良い	1	2.33%	2.3	2.やや増加	3	6.98%	7.0	2.やや好転	2	4.76%	4.8
3.普通	19	45.24%	45.2	3.普通	22	51.16%	51.2	3.変わらない	19	44.19%	44.2	3.変わらない	22	52.38%	52.3
4.悪い	20	47.62%	47.6	4.悪い	16	37.21%	37.2	4.やや減少	12	27.91%	27.9	4.やや悪化	12	28.57%	28.6
5.大変悪い	2	4.76%	4.8	5.大変悪い	4	9.30%	9.3	5.減少	9	20.93%	20.9	5.悪化	6	14.29%	14.3
製造業 DI値 ▲ 40.7				製造業 DI値 ▲ 44.4				製造業 DI値 ▲ 11.1				製造業 DI値 ▲ 24.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	7.41%	7.4	1.好転	1	4.00%	4.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	4	14.81%	14.8	2.やや好転	3	12.00%	12.0
3.普通	16	59.26%	59.3	3.普通	15	55.56%	55.6	3.変わらない	12	44.44%	44.5	3.変わらない	11	44.00%	44.0
4.悪い	10	37.04%	37.0	4.悪い	11	40.74%	40.7	4.やや減少	4	14.81%	14.8	4.やや悪化	6	24.00%	24.0
5.大変悪い	1	3.70%	3.7	5.大変悪い	1	3.70%	3.7	5.減少	5	18.52%	18.5	5.悪化	4	16.00%	16.0
卸・小売業 DI値 ▲ 54.8				卸・小売業 DI値 ▲ 52.4				卸・小売業 DI値 ▲ 33.3				卸・小売業 DI値 ▲ 46.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	4.76%	4.8	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	3	7.14%	7.1	2.やや好転	2	4.88%	4.9
3.普通	19	45.24%	45.2	3.普通	20	47.62%	47.6	3.変わらない	18	42.86%	42.9	3.変わらない	18	43.90%	43.9
4.悪い	21	50.00%	50.0	4.悪い	20	47.62%	47.6	4.やや減少	15	35.71%	35.7	4.やや悪化	19	46.34%	46.3
5.大変悪い	2	4.76%	4.8	5.大変悪い	2	4.76%	4.8	5.減少	4	9.52%	9.5	5.悪化	2	4.88%	4.9
サービス業 DI値 ▲ 38.8				サービス業 DI値 ▲ 48.4				サービス業 DI値 ▲ 29.1				サービス業 DI値 ▲ 29.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	3.23%	3.2	2.良い	1	3.23%	3.2	2.やや増加	8	25.81%	25.8	2.やや好転	6	19.35%	19.3
3.普通	17	54.84%	54.8	3.普通	14	45.16%	45.2	3.変わらない	6	19.35%	19.3	3.変わらない	10	32.26%	32.3
4.悪い	11	35.48%	35.5	4.悪い	13	41.94%	41.9	4.やや減少	10	32.26%	32.3	4.やや悪化	8	25.81%	25.8
5.大変悪い	2	6.45%	6.5	5.大変悪い	3	9.68%	9.7	5.減少	7	22.58%	22.6	5.悪化	7	22.58%	22.6

市内経営動向調査 平成 28 年度第 1 四半期（平成 28 年 4 月～6 月）DI 景況感 ※DI 値は平成 27 年第 4 四半期（平成 28 年 1 月～3 月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲31.0 ⇒ ▲47.2 ↗  ⇒  ↓	DI ▲29.6 ⇒ ▲47.6 ↗  ⇒  ↓	DI ▲5.6 ⇒ ▲30.8 ↗  ⇒  ↓	DI ▲8.6 ⇒ ▲36.1 ↗  ⇒  ↓
建設業	DI ▲41.5 ⇒ ▲50.0 ↗  ⇒  ↓	DI ▲31.6 ⇒ ▲44.2 ↗  ⇒  ↓	DI ▲9.8 ⇒ ▲41.8 ↗  ⇒  ↓	DI ▲22.1 ⇒ ▲38.1 ↗  ⇒  ↓
製造業	DI ▲35.3 ⇒ ▲40.7 ↗  ⇒  ↓	DI ▲26.5 ⇒ ▲44.4 ↗  ⇒  ↓	DI 0.0 ⇒ ▲11.1 ↗  ⇒  ↓	DI ▲9.1 ⇒ ▲24.0 ↗  ⇒  ↓
卸・小売業	DI ▲25.7 ⇒ ▲54.8 ↗  ⇒  ↓	DI ▲37.2 ⇒ ▲52.4 ↗  ⇒  ↓	DI ▲19.4 ⇒ ▲33.3 ↗  ⇒  ↓	DI ▲5.6 ⇒ ▲46.3 ↗  ⇒  ↓
サービス業	DI ▲17.2 ⇒ ▲38.8 ↗  ⇒  ↓	DI ▲20.7 ⇒ ▲48.4 ↗  ⇒  ↓	DI 10.0 ⇒ ▲29.1 ↗  ⇒  ↓	DI 6.6 ⇒ ▲29.1 ↗  ⇒  ↓



DI100~81



DI80~41



DI40~11



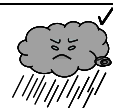
DI10~▲10



DI▲11~▲40

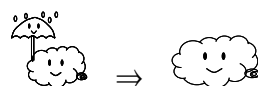


DI▲41~▲80



DI▲81~▲100

DI ▲30.0 ⇒ ▲10.0 ↗ (平成 21 年度第 1 四半期～平成 28 年度第 1 四半期の傾向)



↑ (平成 27 年度第 4 四半期と平成 28 年度第 1 四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0%)、「良い」1.4% (4.3%)、「普通」50.0% (60.4%)、「悪い」43.7% (33.1%)、「大変悪い」4.9% (2.2%) となり、DIは▲47.2 (▲31.0) と16.2ポイント悪化した。業種別DIでは、全業種においてマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0%)、「良い」1.4% (5.7%)、「普通」49.6% (59.0%)、「悪い」42.0% (32.4%)、「大変悪い」7.0% (2.9%) となり、DIは▲47.6 (▲29.6) と18.0ポイント悪化した。業種別DIでは、全業種においてマイナスに作用した。

③ 前年同期（平成27年4月～6月）比の売上動向について

「増加」2.8% (5.0%)、「やや増加」12.6% (22.7%)、「変わらない」38.4% (39.0%)、「やや減少」28.7% (23.4%)、「減少」17.5% (9.9%) となり、DIは▲30.8 (▲5.6) と25.2ポイント悪化した。業種別DIでは、全業種においてマイナスに作用した。

④ 前年同期（平成27年4月～6月）比の採算動向について

「好転」0.7% (2.1%)、「やや好転」9.3% (19.3%)、「変わらない」43.9% (48.6%)、「やや悪化」32.4% (22.9%)、「悪化」13.7% (7.1%) となり、DIは▲36.1 (▲8.6) と27.5ポイント悪化した。業種別DIでは、全業種においてマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※ () 内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中43社、回答率55.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.4% (7.3%)、「普通」45.2% (43.9%)、「悪い」47.6% (43.9%)、「大変悪い」4.8% (4.9%) となり、DIは▲50.0 (▲41.5) と8.5ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」2.3% (9.8%)、「普通」51.2% (48.8%)、「悪い」37.2% (39.0%)、「大変悪い」9.3% (2.4%) となり、DIは▲44.2 (▲31.6) と12.6ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (2.4%)、「やや増加」7.0% (24.4%)、「変わらない」44.2% (36.6%)、「やや減少」27.9% (22.0%)、「減少」20.9% (14.6%) となり、DIは▲41.8 (▲9.8) と32.0ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (2.4%)、「やや好転」4.8% (14.6%)、「変わらない」52.3% (43.9%)、「やや悪化」28.6% (29.3%)、「悪化」14.3% (9.8%) となり、DIは▲38.1 (▲22.1) と16.0ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加などの回答があった。

悪化要因では、公共工事を含む受注数、受注額の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

悪化要因では、売上の減少や受注金額の低下、人件費・材料コストの増加などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や今後の公共工事を含む受注見通しを問題視する声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中27社、回答率42.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (0%)、「普通」59.3% (64.7%)、「悪い」37.0% (35.3%)、「大変悪い」3.7% (0%) となり、DIは▲40.7 (▲35.3) と5.4ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (5.9%)、「普通」55.6% (61.7%)、「悪い」40.7% (26.5%)、「大変悪い」3.7% (5.9%) となり、DIは▲44.4 (▲26.5) と17.9ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」7.4% (11.8%)、「やや増加」14.8% (17.6%)、「変わらない」44.5% (41.2%)、「やや減少」14.8% (23.5%)、「減少」18.5% (5.9%) となり、DIは▲11.1 (0) と11.1ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」4.0% (3.0%)、「やや好転」12.0% (15.2%)、「変わらない」44.0% (54.5%)、「やや悪化」24.0% (21.2%)、「悪化」16.0% (6.1%) となり、DIは▲24.0 (▲9.1) と14.9ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、県外への出荷や設備投資による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や販売単価の低下などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、原材料価格の下落や大量生産による効率化などの回答があった。

悪化要因では、売上減少や販売単価の低下、人件費の増加、出荷量の減少などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や原材料費・運賃・人件費等の高騰、今後の資金繰りを問題視する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答73社中42社、回答率57.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (2.9%)、「普通」45.2% (68.5%)、「悪い」50.0% (25.7%)、「大変悪い」4.8% (2.9%) となり、DIは▲54.8 (▲25.7) と29.1ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (0%)、「普通」47.6% (62.8%)、「悪い」47.6% (34.3%)、「大変悪い」4.8% (2.9%) となり、DIは▲52.4 (▲37.2) と15.2ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」4.8% (2.8%)、「やや増加」7.1% (19.4%)、「変わらない」42.9% (36.2%)、「やや減少」35.7% (33.3%)、「減少」9.5% (8.3%) となり、DIは▲33.3 (▲19.4) と13.9ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (2.8%)、「やや好転」4.9% (19.4%)、「変わらない」43.9% (50.0%)、「やや悪化」46.3% (22.2%)、「悪化」4.9% (5.6%) となり、DIは▲46.3 (▲5.6) と40.7ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新規取引先の開拓やイベントの実施、インバウンド効果などの回答があった。

悪化要因では、熊本地震や郊外大型店の進出、天候不順の影響、販売環境の変化などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加や経費圧縮などの回答があった。

悪化要因では、売上不振や価格競争による利益率の低下、経費の増加などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や天候による入荷の変動、県南地区と比較し県北地区の先行き見通しなどを問題視する声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中31社、回答率47.6%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」3.2% (6.9%)、「普通」54.8% (69.0%)、「悪い」35.5% (24.1%)、「大変悪い」6.5% (0%) となり、DIは▲38.8 (▲17.2) と21.6ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」3.2% (6.9%)、「普通」45.2% (65.5%)、「悪い」41.9% (27.6%)、「大変悪い」9.7% (0%) となり、DIは▲48.4 (▲20.7) と27.7ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (3.3%)、「やや増加」25.8% (30.0%)、「変わらない」19.3% (43.4%)、「やや減少」32.3% (13.3%)、「減少」22.6% (10.0%) となり、DIは▲29.1 (10.0) と39.1ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0%)、「やや好転」19.3% (30.0%)、「変わらない」32.3% (46.6%)、「やや悪化」25.8% (16.7%)、「悪化」22.6% (6.7%) となり、DIは▲29.1 (6.6) と▲35.7ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新規顧客の増加やキャンペーンの効果などの回答があった。

悪化要因では、熊本地震や他社との競争の影響、荷動きの減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、燃料費の低下や売上の増加、単価の上昇などの回答があった。

悪化要因では、売上や客数の減少、仕入価格の増加などの回答があった。

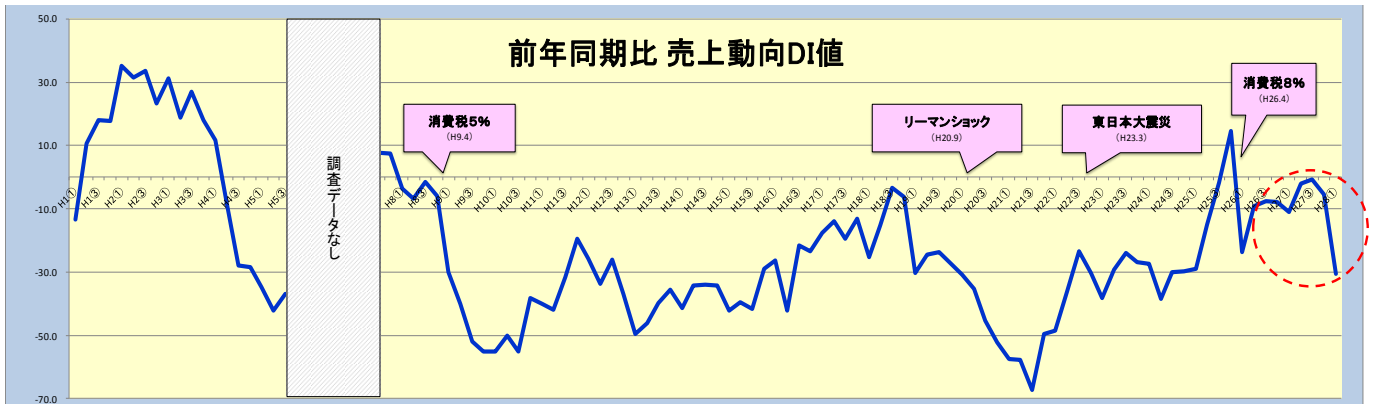
○経営上の問題

人手不足や設備の老朽化、自然災害の修繕費や維持管理コストの増加などを問題視する声が寄せられた。

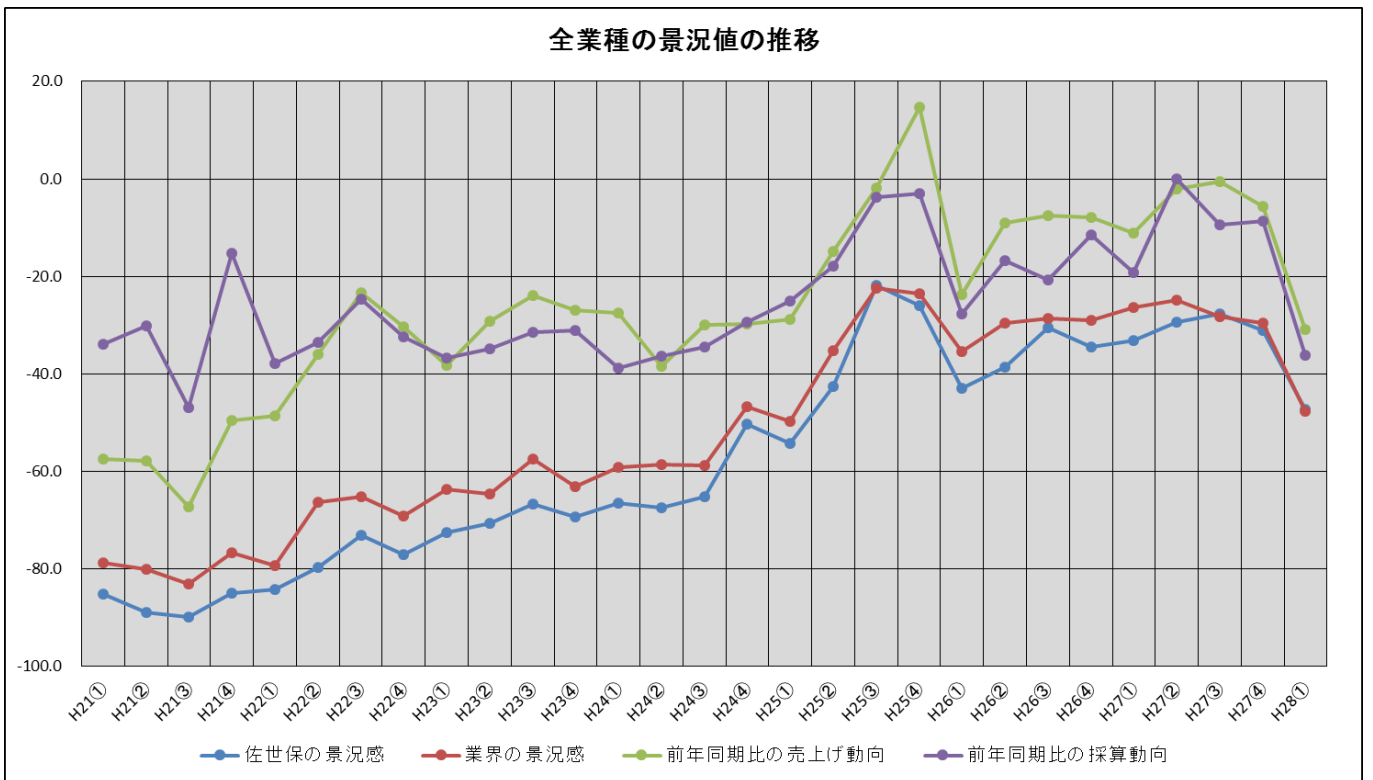
以上

平成 28 年度第 1 四半期 経営動向調査表

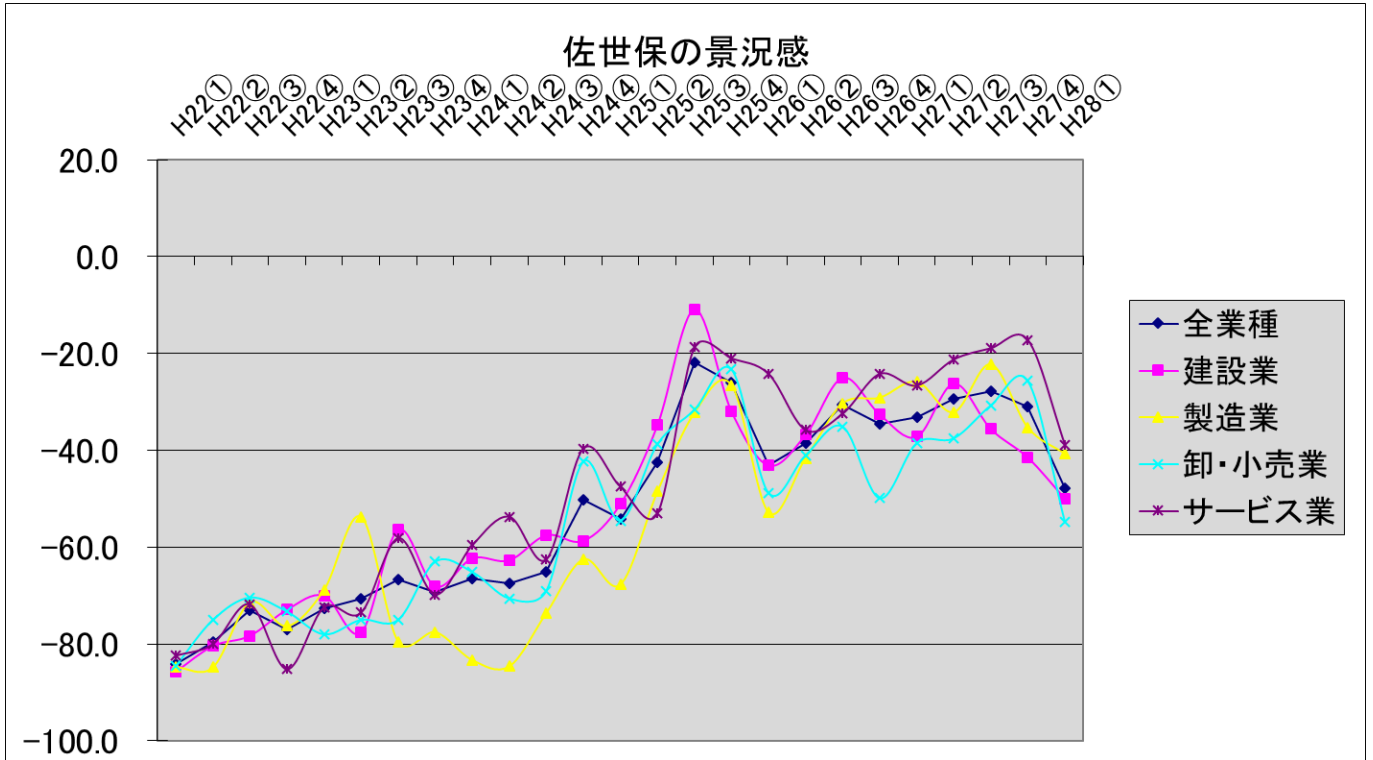
図表 1 - 1 【前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）】



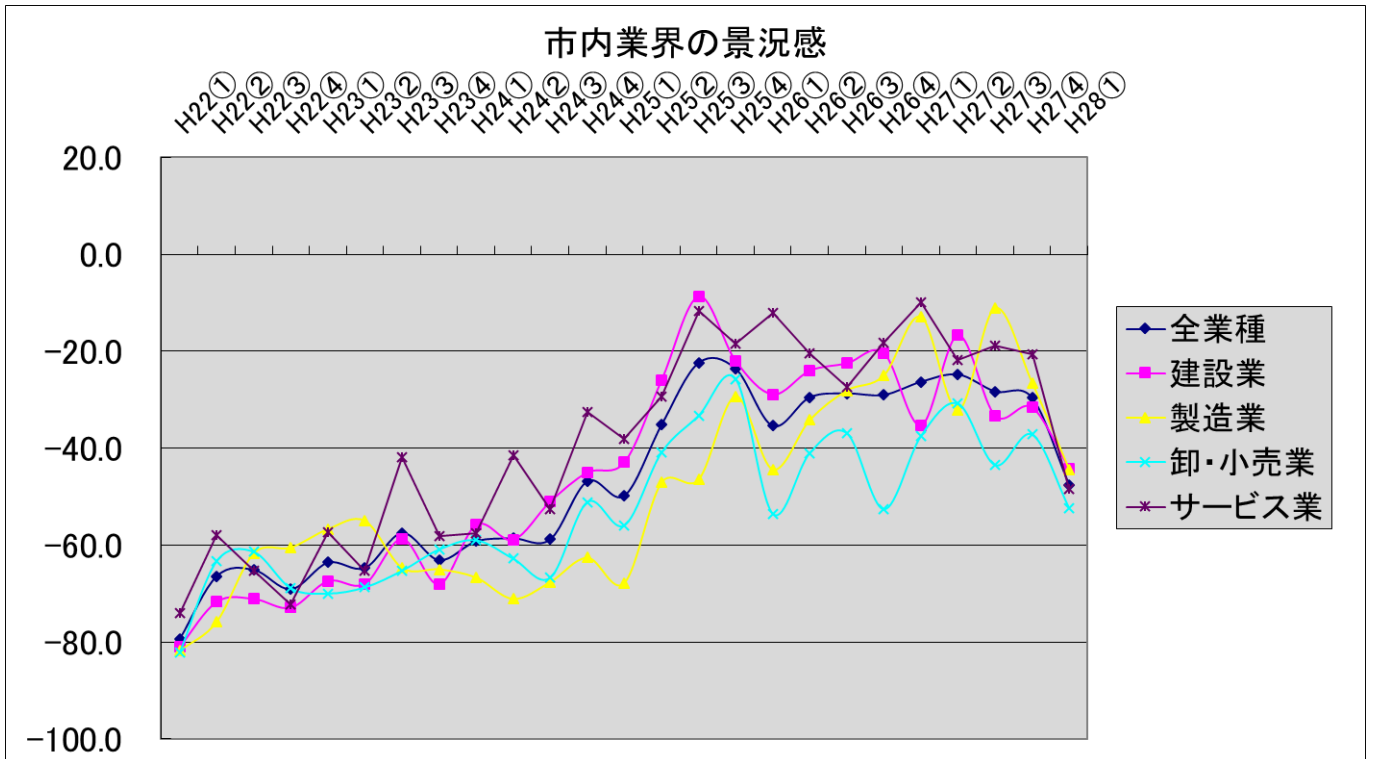
図表 1 - 2 【全業種DI値の推移（平成 21 年～）】



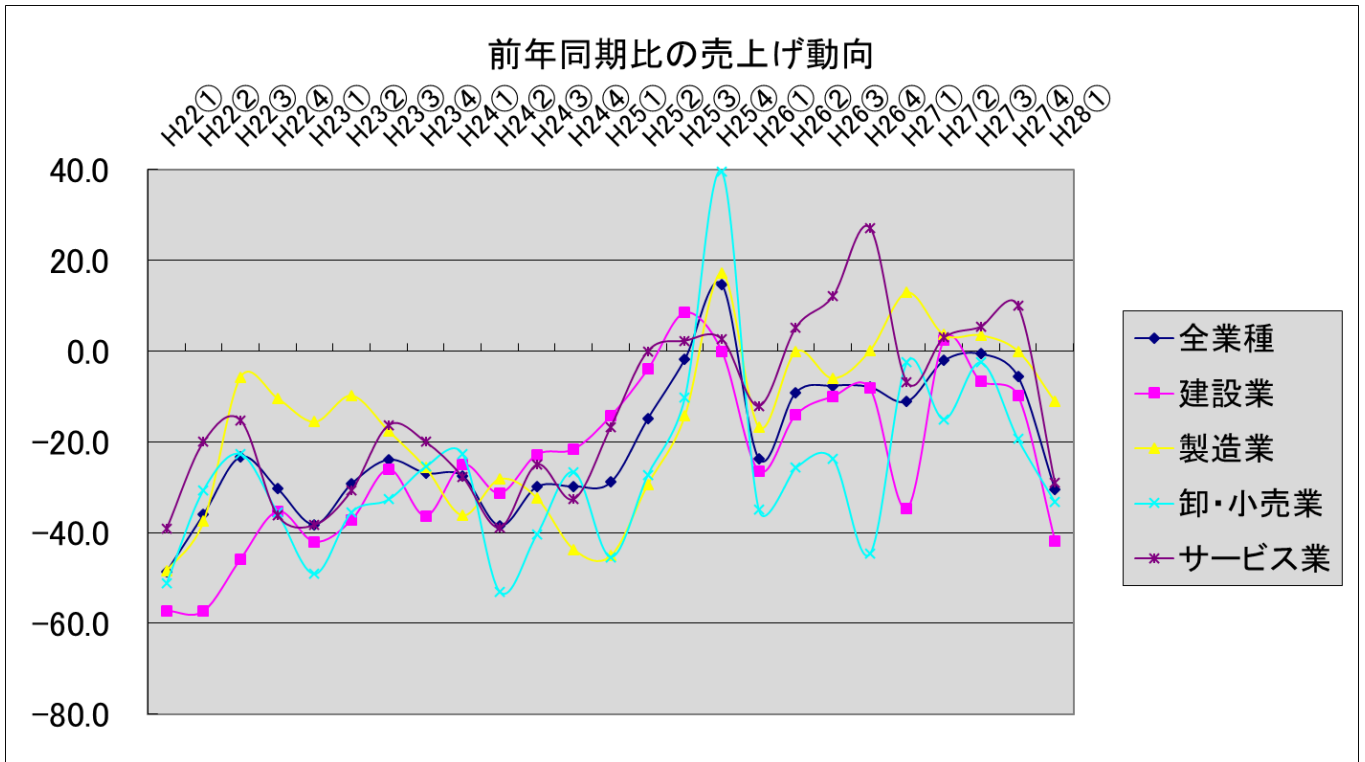
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 22 年～）】

